

ポルトガル映画の巨匠 マノエル・デ・オリヴェイラ

その光と影

講演者 ネーヴェス・マウロ・ジュニオール

上智大学外国学部ポルトガル語学科教授

司会 市之瀬敦

上智大学外国学部ポルトガル語学科教授
上智大学ヨーロッパ研究所所長

2015年4月2日ポルト市にて、ポルトガル映画の巨匠マノエル・デ・オリヴェイラ監督（1908-2015）が世界最年長（満106歳）の現役映画監督としてこの世を去った。

本講演会では、オリヴェイラ監督の死を偲び、これまでの研究および彼とのインタビューの内容を踏まえ、光と影に彩られたそのキャリアについて話してみたい。

方法としては、長いキャリアの中で生み出された作品から4本を選び、映像を使用しながら詳細な分析を行うこととする。

（ネーヴェス・マウロ・ジュニオール）

2015年5月29日（金）

17:00-18:30開催

場所 上智大学中央図書館8階L821

申し込み不要／入場料無料

*学外の方は図書館入口で係員にお伝え下さい

主催 上智大学ヨーロッパ研究所

■お問合せ先

上智大学ヨーロッパ研究所 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 上智大学中央図書館7階 721B

Tel: 03-3238-3902 E-mail: i-europe@sophia.ac.jp